

県立北はりま特別支援学校の教科用図書（一般図書）令和5年度採択理由書

No	発行者コード	発行者名	図書コード	図書名	採 択 理 由
1	20-7	東洋館	002	くらしに役立つ国語	見やすい文字の大きさで、学習の進め方や手本がわかりやすく示されている。 自己紹介や電話のかけ方、手紙の書き方など表現力や書く力を培い、生活に対応できる内容となっている。
2	22-3	日本教育研究出版	A01	ひとりだちするための国語	文章力を身に付けることができる内容で、コミュニケーション力の向上が期待できる。 すべてにルビがついていて、読みやすい。 ワーク形式になっていて、学習に取り組みやすい。
3	20-5	同成社	A01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」 1(改訂版) (ひらがのことは・分・文章の読み)	すべてひらがなで書かれ、文字も大きく、文書が簡潔である。 それぞれの単元で文法的な事項が学習でき、発音指導にも活動できる。 発問や指導のポイントが書かれているので、授業に活用しやすい。
4	20-5	同成社	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」 2(改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	カタカナと漢字の学習の導入に使いやすく、破線をなぞって書き込めるページもある。 文字、単語、文へと段階的に学習を進められるように配列されている。 漢字の成り立ちや数字の読み方が丁寧に扱われているので、理解しやすい。
5	20-5	同成社	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」 3(改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	基本文系が繰り返し使われており、学習内容がわかりやすい。 読み書きの力を身に付けるため、学校や家庭生活を題材にした文章が段階的に配列されている。 課題に沿って、自分で答えを考え、語彙が増えるように工夫されている。
6	20-5	同成社	A04	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」4(改訂版)	説明文や詩、物語など教材が整理されており、読み取りや表現力の指導ができる。 漢字や言葉、文法の学習ができ、敬語なども扱われている。 内容が動物や乗り物、昔話や伝記など豊かで親しみやすい。
7	20-7	東洋館	003	くらしに役立つ数学	「基礎編」では数の計算、正負の数、割合、比例、面積など日常生活に即した内容になっている。 「生活編」では衣服の購入や外出などを挙げており、生活単元学習等でも使うことができる。 家庭生活の充実につながる内容となっている。
8	22-3	日本教育研究出版	A02	ひとりだちするための算数・数学	実生活において役に立つことを主眼として構成されているので、興味をもって学習できる。 内容が簡潔に書かれていて活用しやすい。ワークが添付されていて、ルビがふってあり、イラストも豊富で利用しやすい。
9	20-5	同成社	C01	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」 1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)	身近な具体物があげられており、親しみやすい。 ゲーム感覚で量概念の基礎や比較、仲間集めを学習することができる。
10	20-5	同成社	C02	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」 2 (1対1対応、1～5までの数、5までのたし算)	5までの数概念とその足し算が理解しやすいように配慮されている。 タイルを用いて、数をわかりやすく表現している。